

① 学習指導案

プログラム	No. 1 1 「地域景観プランナーになろう」
単元名 (全30時間)	「上下浜・柿崎にもっとくわしくなろう」
学習のねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・「自分たちが住む地域のよさは何か」について調べる活動を通して、身近な地域のことに改めて興味・関心をもつ。 ・地域の魅力的なところについて紹介するパンフレットを作ったり、配ったりして、ふるさとのよさを地域の人々に発信することで、地域に親しみをもち愛着を深める。
学習内容	<ol style="list-style-type: none"> 1「集める」：海岸、米山、坂田池、朝市等を訪ねたり地域の人から話を聞いたりする活動を通して、四季折々の地域の情報を集める。社会科の学習と関連させながら進める。 2「調べる」：当校が「くじら学校」と呼ばれる所以やその歴史、まち特産品や魅力を知り、その特徴やよさを調べる。 3「体験する」：先人の知恵や工夫・苦勞を知る地引網漁、塩作り、米山登山などを体験する。 4「比べる」：隣の地区の特産品や魅力を知り、その特徴やよさを、自分たちが暮らす地域と比べる。 5「まとめる」：活動ごとに情報の共有化を図り、自分たちが暮らす身近な地域の魅力をパンフレットや地図にまとめていく。 6「発信する」：パンフレットや地図にまとめた情報を、家族や地域の人々に発信していく。
参考資料 準備品 実施場所等	<ul style="list-style-type: none"> ・学習用タブレット ・柿崎地区、大潟地区のパンフレット ・柿崎小学校周辺、大潟町小学校周辺

学習の流れ

時間	学習活動	教師の指導	評価
2	<p>「集める」</p> <ul style="list-style-type: none"> ○地域の良いところについてのイメージマップを作ろう ・シンキングツールを使い、地域の魅力について考え、イメージマップを作る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「自然」や「食べ物」など思い浮かぶことを分類ごとに分け地域の様々な魅力に注目させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の魅力について考えることができる。
1	<ul style="list-style-type: none"> ○探検場所を決めよう ・イメージマップにまとめた内容を基に、地域について 	<ul style="list-style-type: none"> ・イメージマップの中で、興味をもったことについて調べさせ、地域への関心を高める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・調べてみたい場所について積極的に調べたり、

	<p>調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・探検してみたい場所についてクラスで話し合い活動を行う。 		<p>発言したりしている。</p>
5	<p>「調べる」</p> <p>○地域を探検しよう</p> <ul style="list-style-type: none"> ・クラスで決めた探検したい場所に行き、「地域の施設やお店のおすすめは何か」を調べる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・商店で買い物をしたり、施設のことやまちの歴史についての話を聞いたりすることで、地域への興味を深める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域探検に興味をもち、積極的に調べたり地域の人の話を聞いたりしている。
7	<p>「体験する」</p> <p>○塩作り・米山登山</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学区にある上下浜海岸の海水を使い、昔ながらの製法で塩作りを行ったり、自然豊かな米山に登山したりする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・塩作りを通して、昔の生活の知恵や工夫に気付かせる。 ・米山登山を通して地域にある自然の魅力について考えさせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・昔の生活の工夫や地域の自然に興味をもち、進んで体験しようとしている。
5	<p>「比べる」</p> <p>○大潟地区と柿崎地区を比べよう</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大潟地区の特産品や魅力を知り、その特徴やよさを、自分たちが暮らす地域と比べる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・他の地域について調べ、比べることで、それぞれのよさに気付かせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・他の地域について積極的に調べたり、自分が暮らす地域と比べていたりして、それぞれのよさに気付いている。
4	<p>「まとめる」</p> <p>○観光地図・パンフレット作り</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グループに分かれて、調べた所の「おすすめスポットカード」を作る。 <p>・「おすすめスポットカード」を基に、地域の観光地図やパンフレットを作る。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・情報の共有を図りながら、協力して作らせる。 ・おすすめしたい場所のよさが伝わるように、文章やレイアウトなどを工夫してまとめさせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・友達と話し合いながら、調べたことをまとめている。



5	<p>「発信する」</p> <p>○パンフレット配り</p> <ul style="list-style-type: none"> 子どもたち自身で施設やお店に連絡し、パンフレットを置く許可をもらう。グループに分かれてパンフレットを配りに行く。 	<ul style="list-style-type: none"> 多くの人に地域の魅力が伝わるようにパンフレットを配る場所はどこが良いかを考えさせる。 	<ul style="list-style-type: none"> 協力して地図やパンフレットを作っている。 積極的に発言や提案をしている。
2	<p>○おすすめスポット地図紹介</p> <ul style="list-style-type: none"> 総合の活動を、文章にまとめ全校で紹介する。 	<ul style="list-style-type: none"> 作成した地図やパンフレットを使い、活動の成果が分かるように紹介させる。 	<ul style="list-style-type: none"> 考えや思いを、文章にまとめることができる。


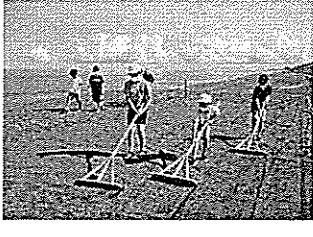

<留意点>


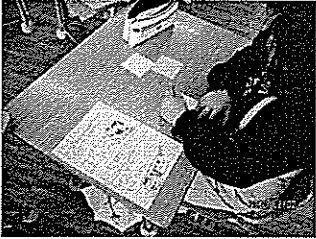
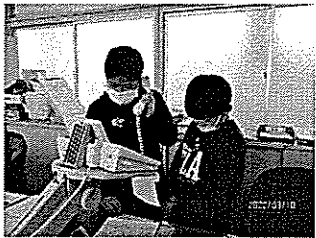

- ・学習に向かう意欲を高め、主体的な学びにつなげるために、学習活動の進め方について、子どもたちが話し合い、決めていく。
- ・様々な視点から地域のことを見つめられるように、社会科の学習とも関連させながら、活動を計画する。

② 事業実施報告書詳細

学校名 上越市立上下浜小学校

時間数	場所	概要	活動記録(写真)	対象者の反応
4	小学校	<p>「集める」</p> <p>○日常生活や2年生の生活科の学習から、上下浜にはどんな施設があり、そこにはどんな人がいたかを振り返る。</p> <p>○上下浜と柿崎について調べ、探検したい場所を話し合う。</p>		<p>・話合いで、「2年生の生活科の学習で、上下浜について詳しくなることができた」「3年生の学習では、上下浜の外のことをもっと知りたい」という意見が多く挙がった。</p>
13	上下浜駅 柿崎駅周辺	<p>「調べる」「比べる」</p> <p>○上下浜から柿崎への行き方を調べ、電車で柿崎に行く。上下浜駅と柿崎駅を比較して、違いに気付く。</p> <p>○柿崎駅周辺の施設や朝市を見学して、地域の魅力を発見する。</p> <p>【見学場所】</p> <p>・朝市（一の日市） 晴れの日と雨の日の計2回見学し、様子を比較する。</p>	 	<p>・一の日市見学では、お店を出している人や買い物に来ている人にインタビューをするなど主体的に行動し、情報を収集していた。</p>

		<ul style="list-style-type: none"> ・浄善寺 ・柿崎海岸 ・柿崎地区総合体育館「柿崎ドーム」 	  	<ul style="list-style-type: none"> ・浄善寺見学では柿崎区のお祭りである「お引き上げ商工まつり」に関する話に興味をもち、メモを真剣に取っていた。 ・柿崎海岸と上下浜海岸の砂浜の広さや砂粒の大きさなどを比較していた。 ・普段よく利用している施設に、地域の人たちが気持ちよく利用できるような様々な工夫があることに気付くことができた。
15	<p>上下浜海岸</p> <p>米山</p>	<p>「体験する」</p> <p>○塩作り体験を通して地域の人々の知恵や工夫を体験する。</p> <p>○米山登山を通して、地域にある自然を体験し、魅力について調べる。</p>	 	<ul style="list-style-type: none"> ・塩作りを体験することで、昔の塩の作り方や大変さに驚いていた。 ・様々な植物や霧の晴れ間から見えた景色など、地域の自然の素晴らしさを感じていた。 ・柿崎山岳会の方が米山の自然を

				大切に守っていることに気付くことができた。
15		<p>「まとめる」</p> <p>○探検した場所について、分かったことやおすすめしたいポイントをまとめる。1人1ページずつ担当し、地域のガイドブックを作る。</p> <p>○下書きを読み合い、「よいところ」は緑の付箋、「アドバイス」は青の付箋に書いて渡す。</p>	 	<ul style="list-style-type: none"> ・今までの探検のメモや振り返り作文を読み返して、必要な情報を取捨選択していた。 ・友達と意見交流しながら、見やすいレイアウトを考えてまとめていた。
5		<p>「発信する」</p> <p>○ガイドブックを設置したり配付したりする場所を話し合う。</p> <p>○地域にある施設の人にガイドブックの設置・配付について電話でお願いする。</p> <p>○ガイドブックを地域の人に配付する。</p>	 	<ul style="list-style-type: none"> ・多くの人に見てもらえる方法や場所を決めていた。 ・地域の施設の人に取組への協力をお願いするため、ペアの友達と協力して、意欲的に考えていた。

③ 実施内容について

<p>(1) 実施にあたり工夫した点</p> <p>地域の魅力を考えるために、校外学習や体験学習を何度も行った。社会科の学習とも関連させながら、柿崎のことを調べ、様々な視点から地域のことを見つめられるように年間を通じて活動を計画した。また、どのように活動を進めていくかについて、子どもたちが話し合っ て決めていくことで、学習に向かう意欲を高め、主体的な学びにつなげた。</p>
<p>(2) 実施にあたり苦労した点</p> <p>校外学習や体験学習を実りあるものにするために、事前学習や事後学習を充実させることに苦労した。タブレット端末を活用して情報を集め、事前に何が知りたいのかを明確にしたり、事後に学級全体で分かったことを共有したり、個人で振り返り作文を書かせたりした。時数が超過しないように調節する必要があった。</p>
<p>(3) 児童の反応</p> <p>現地に行くことで、新たに地域のよさに気付いたり、地域の歴史に詳しくなったりすることができた。校外学習へ行くたびに、児童の地域に対する興味が高まり、一生懸命にメモを取ったり、詳しく説明を聞こうと質問をしたりして主体的に活動した。地域の人から直接話を聞くことで、地域の自然や歴史、文化などを大切に思い、守っている人がいることを知って、人の温かさを感じていた。校外学習や体験学習を通して気付いた地域のよさをより多くの人に知ってもらいたいという思いをもち、ガイドブック作りに意欲的に取り組んだ。ガイドブック配りでは、自分たちが作ったものが、実際にお店に置かれたり、校外の人に受け取ってもらったりしたことにとっても満足している様子だった。</p>
<p>(4) 担当教諭及び担当外教諭の変化</p> <p>地域のことをよく知る外部の人に話を聞いたり、事前に現地で様子を見たりしたことで、柿崎の名所、施設、特産物などについて多くのことを学べた。活動を進めるごとに自分自身も地域への関心が高まっていき、子どもたちと一緒に地域について学ぶことができた。</p>
<p>(5) 今後の課題と取り組み〔児童の思考過程と指導内容との関連付けから、留意すべき事項等〕</p> <p>年度当初に作成した学習指導案では、隣の大潟区の特産品や魅力を知り、その特徴やよさを、自分たちが暮らす地域と比べる活動を設定していたが、実施しなかった。最初は、隣の大潟区にも興味があった児童が、学習を進めるうちに、同じ区内の柿崎についてもっと詳しく知りたいと思うようになっていたり、柿崎地域と上下浜地域を比較したりする姿が見られるようになったからである。今後の課題として、地域のことを考える際にどの程度まで対象となる地域（同じ区内、隣接区など）を広げて学習を進めていくかを見極めることが課題である。</p>